

<p>補正、ハンドメイド販売 裁縫屋 弥雪 ☎080-2710-3538</p> <p>補正代金合計1,500円以上で 10%引き</p> <ul style="list-style-type: none"> クーポン1枚で1会計まで 材料費等一部対象外あり 精算時にクーポンを提示 営業日はインスタで@nuinui_miyuki <p>令和5年1月31日まで有効</p>	<p>道の駅通潤橋 物産館「虹の通潤館」</p> <p>ソフトクリーム 50円引き</p> <ul style="list-style-type: none"> 1枚で1会計まで 注文時にクーポン提示 山都茶んソフトはクーポン券対象外 <p>令和5年1月31日まで有効</p>	<p>道の駅そよ風パーク レストラン マム そよ風物産館</p> <p>ランチバイキング 200円引き または物産館ソフトクリーム 50円引き</p> <ul style="list-style-type: none"> 1枚で大人4名様まで（※町民の方のみ限定） 入店時にクーポンを提示 <p>令和5年1月31日まで有効</p>	<p>清和文楽の里協会</p> <p>定期公演 700円引き</p> <ul style="list-style-type: none"> 1,700円→1,000円に 1枚で1会計まで チケット購入時にクーポン提示 <p>令和5年1月31日まで有効</p>	<p>司法書士・土地家屋調査士・行政書士 田上彰事務所 ☎72-2742</p> <p>30分まで 相談料無料</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人で悩まないでご相談ください 相談は要予約 1枚で1回まで 入店時にクーポン提示 <p>令和5年1月31日まで有効</p>
---	--	---	---	--

山都警察署・署協議会だより



～ 飲酒運転をしない・させない・許さない ～

○ 飲酒事故発生状況

現在、県下では、特別交通事故抑止対策に取り組んでおり、飲酒運転の根絶は重要な課題の一つです。令和3年中における飲酒運転による人身交通事故は36件、前年と比較して6件増加しています。本年も9月末現在、飲酒運転による死者数は1人と増加、人身事故は23件発生しており、これから飲酒の機会が増える年末にかけて飲酒事故の多発が懸念されるなど、予断を許さない状況にあります。

酒類の提供者

3年以下の懲役又は50万円以下の罰金等

車両の提供者

5年以下の懲役又は100万円以下の罰金等

車両への同乗者

3年以下の懲役又は50万円以下の罰金等

二日酔運転 人生にオウ ンゴール×

◆ 年末を控え、熊本県警察では「飲酒運転根絶」を重点に掲げ、自治体、関係機関・団体、酒類提供業界と一丸となり根絶気運を高め、取締り、交通安全教育、広報等を強化して、飲酒運転の根絶を図ることとしていますので、県民の皆様の御理解と御協力をお願いします。

問合せ 山都町警察署・署協議会 ☎72-0110
熊本県警のホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/police/>
管内の犯罪・交通事故の発生状況、県警からのお知らせ等が掲載中です。

香典返し

山都町社会福祉協議会へ寄付ありがとうございます

いただいた香典返し（寄付金）は地域福祉の活動に使わせていただいております。

写真は10月26日に開催した、「山都町内社会福祉法人連絡会」の様子です。

当日は特別養護老人ホーム 五松園 施設長 早川様・浜崎様よりご講演をいただきました。講演後には、用意していた事前質問に対して、真摯なご回答をいただきました。



「赤い羽根共同募金 チャリティ
グラウンドゴルフ大会」

10月28日に馬見原グラウンドにおいて、グラウンドゴルフ大会を実施しました。

晴天の下、約70名の方に参加いただいた試合は、全4ラウンドの熱狂的なものになり、大会は大盛況の内に終了しました。

成績発表では、男女各8位・特別賞の方・参加者の皆様に蘇陽地区の協賛企業様より、ご提供いただいた商品と参加賞の贈呈が行われました。



町長室から

梅田 穰

11月5、6日熊本県立劇場にて公演された「超駟鹿船出冬桜」、ワンピースと清和文楽のコラボレーションによる公演が、多くの観客の皆さまに感動と勇気を与える素晴らしいものでした。この企画については、4年程前から清和文楽の里協会より提案があり町、保存会、県立劇場、県と協議を重ねてまいりました。原作者の尾田栄一郎さん、集英社、総合演出の藤原道山さん、横内謙介さん他多くのスタッフの皆さまの長期間に亘る地道な取り組みが今回の大成功に結びついたものです。公募で選ばれた方、清和小中・矢部高校の児童生徒、役場の職員、新しく参加をされた保存会の方々、山鹿灯籠踊り、宇土雨乞い大太鼓と県内の伝統文化も取り入れたスケールの大きい公演になりました。人形遣いの皆さまは広い舞台

での難しい動作にもかかわらず見事な出来映えでした。今後につきましては、全国公演や地元文楽館での公演ができるよう関係者と協議を重ねてまいります。「雪女」や「アマビエ」等の新作に取り組んで来られた保存会の皆さま、今回の「超駟鹿船出冬桜」が後世に残り古典の演目になることを期待し、公演に御尽力、携わっていただいたすべての方々に心からの感謝と御礼を申し上げます。

山の都地域しごとセンター通信vol.58

～空き家で叶えた理想の移住生活～

今年度の新しい空き家利活用の啓発ポスターとパンフレットができました。モデルは昨年、清和地区仮屋にある空き家に入居された谷藤さんご家族です！谷藤さんご夫婦は2年前に佐賀県から山都町に移住し、今年の4月から新規就農者として有機農業を営まれています。移住後にお子さんも誕生しました。農業研修制度を受け、「農業ができる家」との思いから町の空き家改修の補助金を活用しリノベーションした空き家を借りて暮らしています。理想の空き家に巡り合った経緯や日々の暮らしのようすをパンフレットに掲載していますので、是非ご覧ください。パンフレットは山の都地域しごとセンター、役場本庁および各支所に置いてあります。空き家を借りたい、改修して住んでみたいなどのご相談はお気軽にしごとセンターへどうぞ。

問合せ 空き家や移住・定住に関するお問い合わせは、お気軽にどうぞ。
山の都地域しごとセンター ☎72-9111 e-mail:yamato.shigotocenter@machi-y.jp



編集後記

令和4年最後の広報誌となりました。若いころは1年が長く感じられたのですが、この年になるとあっという間に月日が流れているように感じます。さて、12月は大掃除が欠かせませんが、いつから始めると良いのでしょうか？調べてみると大掃除は「12月13日」から始める方が良いとされています。江戸時代に、12月13日は「煤払い（すすはらい）」として定めていたこともあり、「正月事始め」とも言われています。そのため、12月13日はお正月に向けて様々な準備を行うには最適な時期になります。寒中の掃除は大変ですが、一年の埃を払って良い年をお迎えください。（聖）

■いつでもスマホで「広報やまと」

町の広報誌をはじめ、全国の広報誌やイベントなどの情報がスマホで見ることができるアプリです。※広告が表示されますが、各自治体とは関係ありません。

マチイロ